

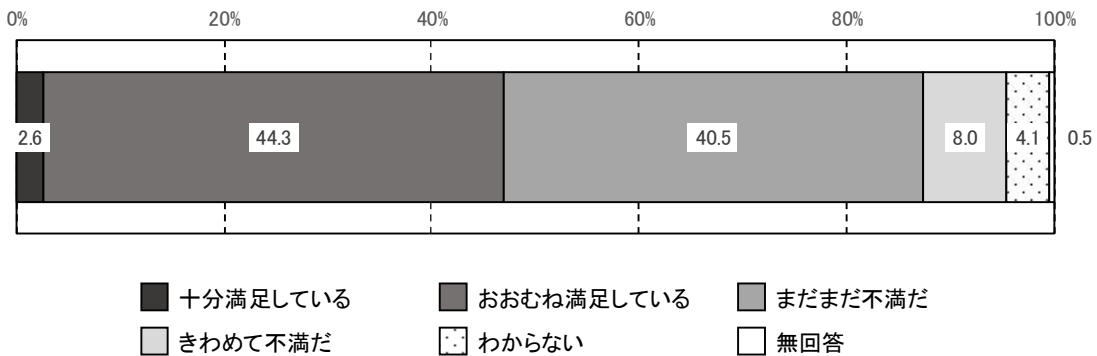
問2 暮らしの満足度

問2 あなたは、現在の暮らし全般（生活環境など）についてどう思いますか。（1つだけ）

全体（図2-1）で見ると、「おおむね満足している」が44.3%と最も高く、次いで、「まだまだ不満だ」（40.5%）、「きわめて不満だ」（8.0%）の順となっている。

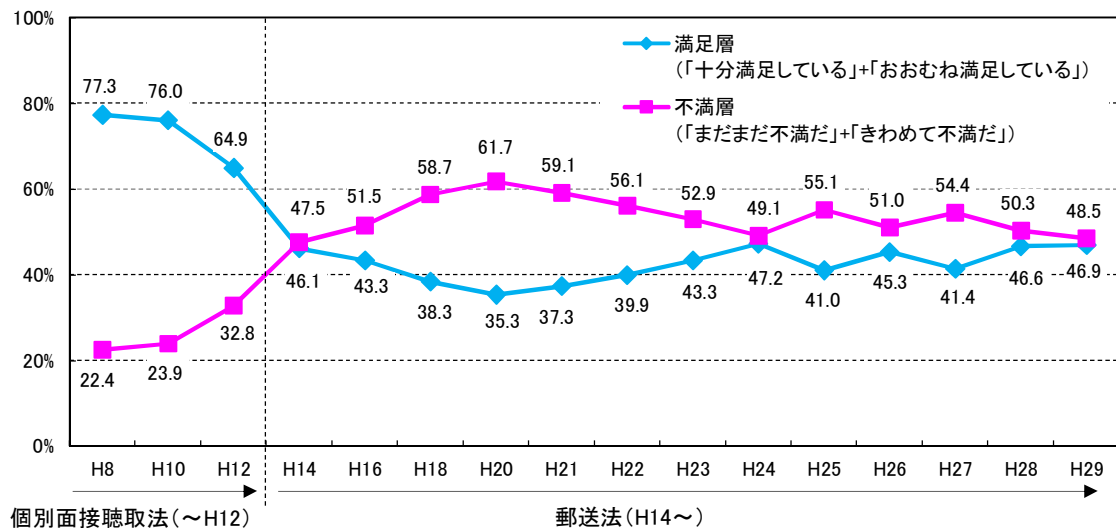
図2-1 暮らしの満足度

回答者数(n = 1,522)



経年変化（図2-2）で見ると、平成14年から「不満層」（「まだまだ不満だ」+「きわめて不満だ」）が「満足層」（「十分満足している」+「おおむね満足している」）を逆転しており、平成24年以降は接近した状態となっている。平成29年は、前年に比べて「満足層」が0.3ポイント増加し、「不満層」は1.8ポイント減少している。

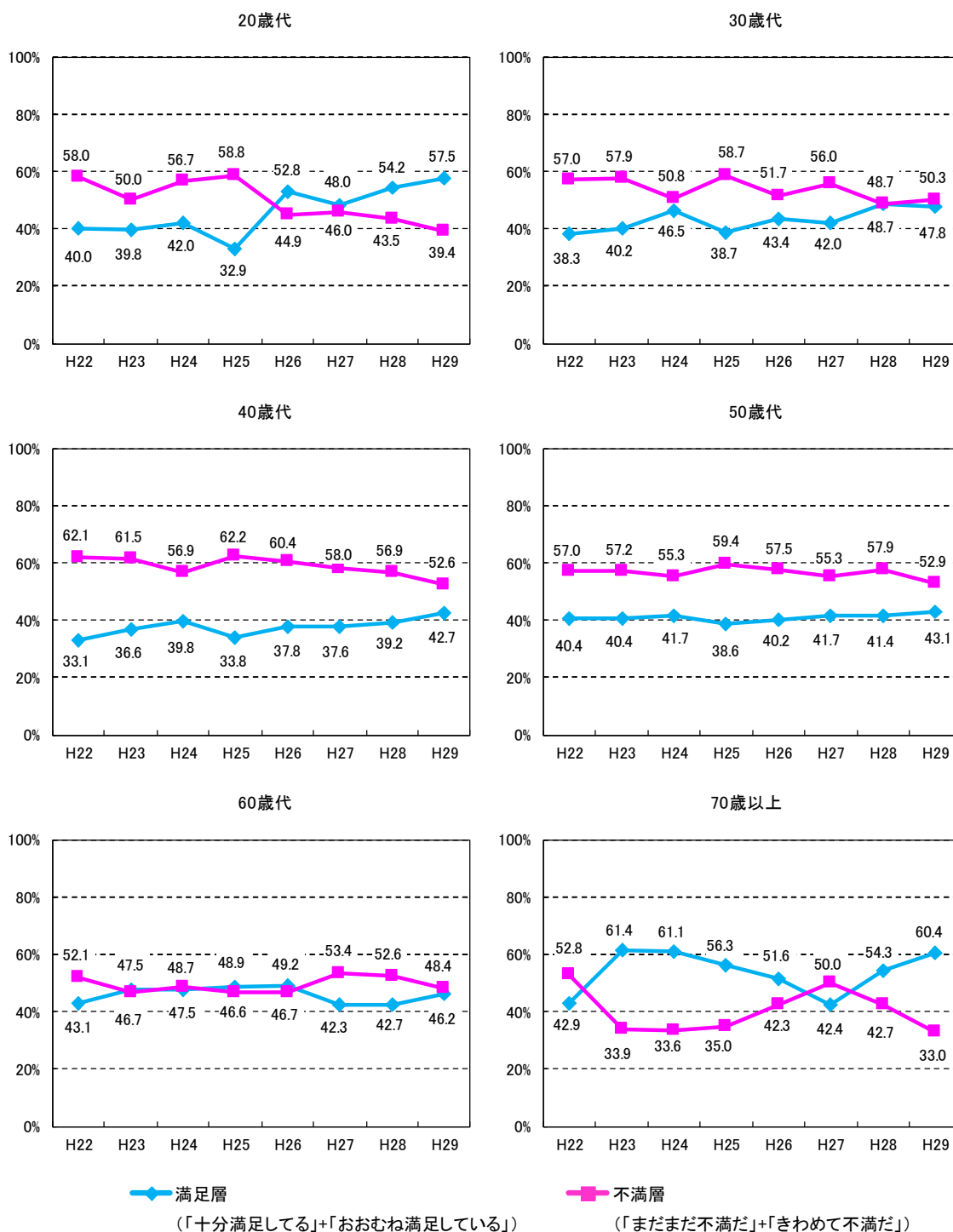
図2-2 【経年変化】暮らしの満足度



※ 調査方法:平成12年度まで個別面接聴取法、平成14年度から郵送法

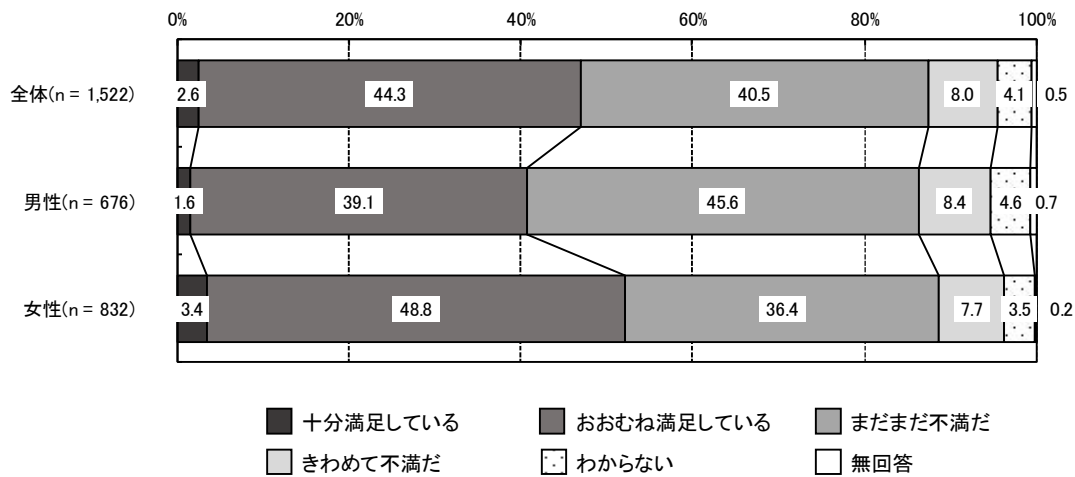
年代別の経年変化（図 2-3）でみると、30 歳代を除くいずれの年代においても「満足層」が増加しており、そのうち 70 歳以上が 6.1 ポイント増加している。

図 2-3 【経年変化(年代別)】くらしの満足度



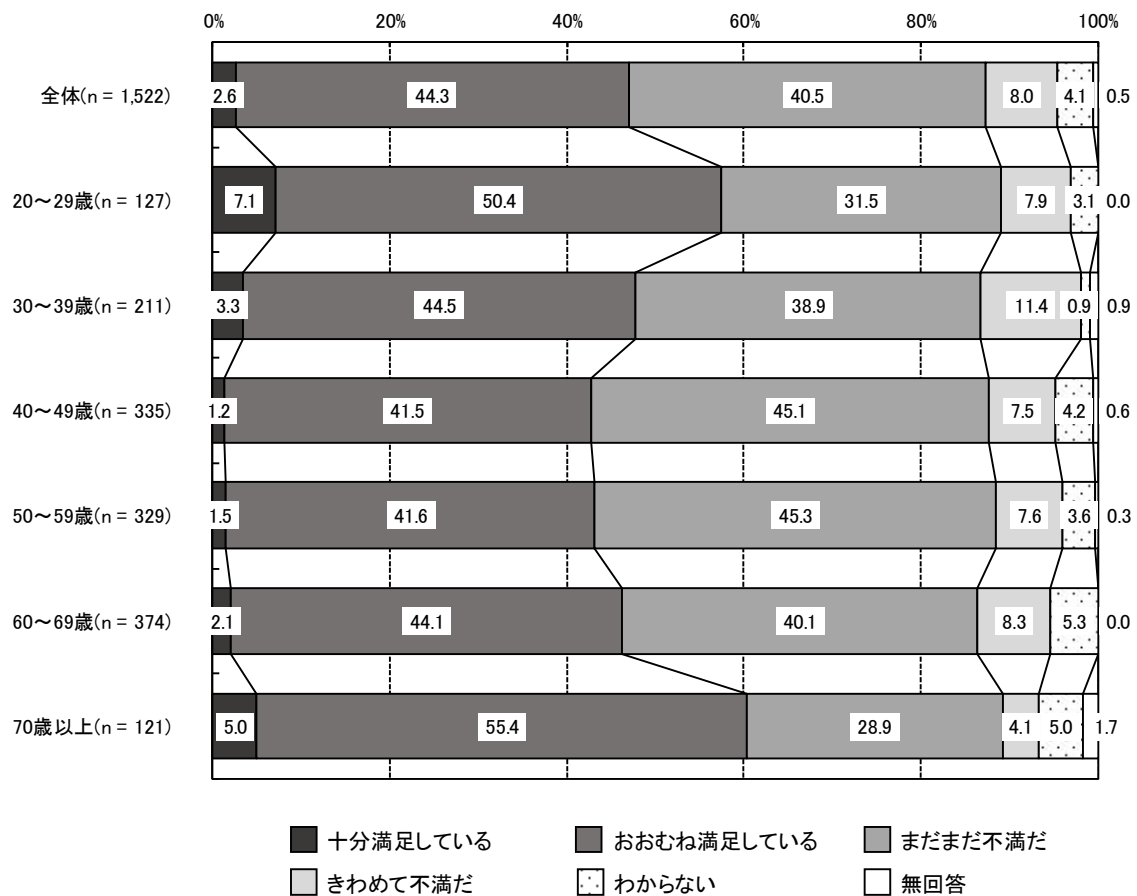
性別（図 2-4）で見ると、男性は「まだまだ不満だ」が 45.6%と最も高く、女性は「おおむね満足している」が 48.8%と最も高くなっている。

図 2-4 【性別】くらしの満足度



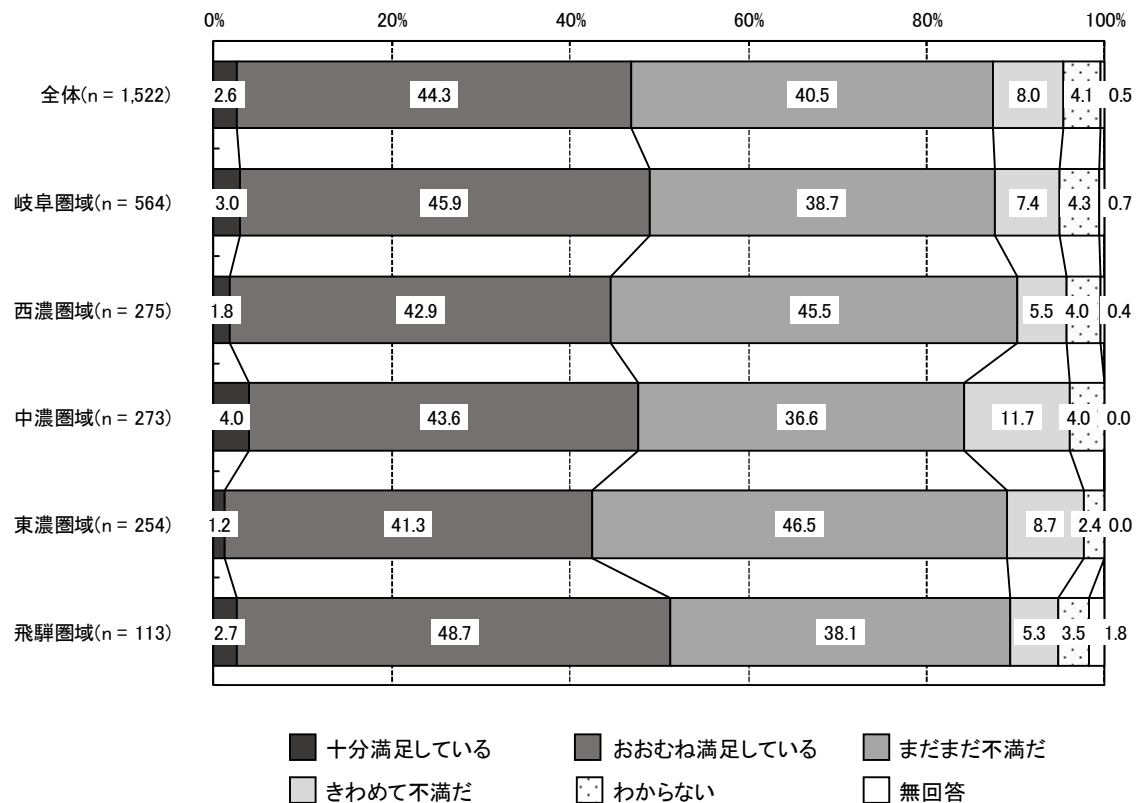
年代別（図 2-5）で見ると、20 歳代、30 歳代、60 歳代、70 歳以上で「おおむね満足している」が最も高く、そのうち 70 歳以上が 55.4%と最も高くなっている。40 歳代、50 歳代では「まだまだ不満だ」が最も高く、そのうち 50 歳代が 45.3%と最も高くなっている。

図 2-5 【年代別】くらしの満足度



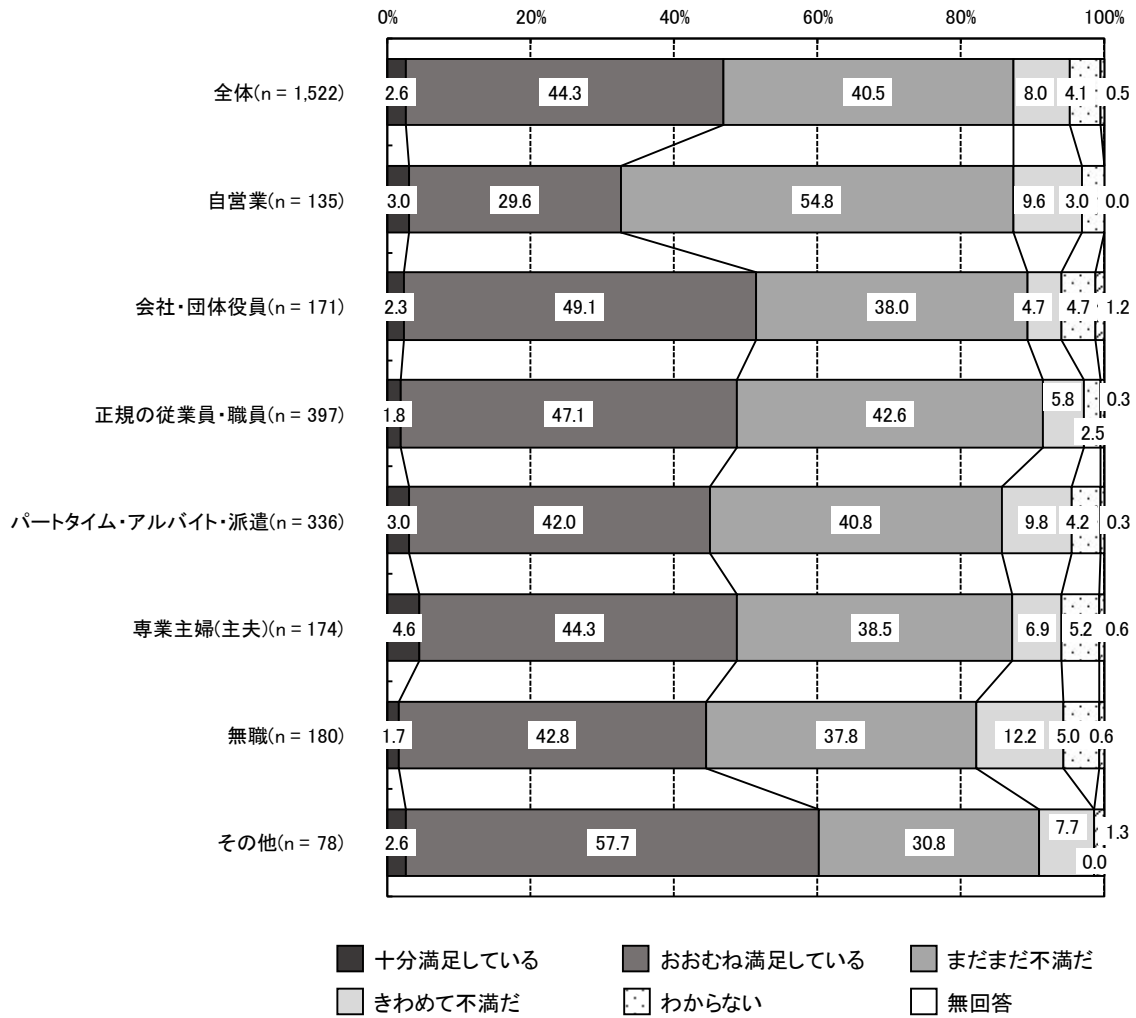
居住圏域別（図 2-6）で見ると、岐阜圏域、中濃圏域、飛騨圏域は「おおむね満足している」が最も高く、そのうち飛騨圏域が 48.7%と最も高くなっている。西濃圏域、東濃圏域では「まだまだ不満だ」が最も高く、そのうち東濃圏域が 46.5%と最も高くなっている。

図 2-6 【居住圏域別】 暮らしの満足度



職業別（図 2-7）で見ると、自営業を除くいずれの職業においても「おおむね満足している」が最も高くなっている。自営業では「まだまだ不満だ」が 54.8%と最も高くなっている。

図 2-7 【職業別】 暮らしの満足度



※ その他には、自由業、学生を含む